

町議会報告

国保特別会計を補正

診療所特別会計を補正

六月定例会

六月は定例会招集の月である。三月定例会に次いで本年度二回目の定例会として六月二十二日に招集された。

この定例会には補正予算は提案されなかったけれども、専決処分として報告された二件の内容はいずれも補正予算であって、一つは国保特別会計の補正、他の一件は診療所特別会計の補正である。議案としては、専決した補正予算に関連して、診療所会計の赤字補填のための財政再建整備資金の借入れの件のほか、条例改正二件、町税減免四件、消防関係の規約改正一件があり、これら全部が承認または可決された。

千手診療所再建整備資金

五百万円起債

ここ数年、千手、橋而診療所の経営は、関係者の非常な努力にもかかわらず赤字つづきとなっているが、三十八年度診療所会計においてこの累計が一千五百五十二万一千円となった。この額を三十九年度会計において繰上充用するため専決処分をもって補正予算を組んだわけであるが、このうち千手診療所分再建整備資金として五百万円の町債を起すこととなったもの。

借入先は新潟県国民健康保険融資金庫、借入期日は七月三十一日据置期間にして、償還期間は昭和四十三年度までの五カ年、償還方法は年賦元金均等償還とし、利子は前払い、利率は日歩一銭九厘、償還財源は町一般会計となっている。

診療所の赤字問題については、これまでにも、その都度深刻な財政問題として論議されており、今回も、再建の見通しについていろいろ検討されたけれども、直診の経営難は全国的の傾向として、町独自のきめ手となるものは得られなかった。

消防団員に

退職報償金

新潟県消防団員公務災害補償組合規約の一部改正の件は、この組合の事務を拡充して、非常勤消防団員に対しても退職報償金を支給するように改正されたもの。したがって、名称も「新潟県消防団員等公債組合規約」と改められたが改正の要点は、非常勤消防団員に対して、十五年以上勤務して退職した場合、勤続年数に応じて三万円から最高七万円の退職報償金を支給しようというもので、そのためには団員一人につき年九〇〇円の割合で町から掛金を組合に納入しなければならぬ。

この退職報償金は三十九年四月一日以後の退職者に適用されることになっており、川西町でこれに該当する者は十一名である。

条例の一部改正二件

条例改正の二件は、給与条例と旅費支給条例の一部改正である。

給与条例は宿日直手当の改正であって、従来二百円の宿直手当と、二百五十円の日直手当を三百円に土曜日午後半日直六十円を百五十円に増額したもの。また旅費支給条例は、往復百五十キロ以上遠く日帰り出張の場合二百円の食卓料を支給するようにしたもので、こ

商工業の発展を語る

町の繁栄につながる

観光施策が急務

商工業の発展についてはこれまで種々の振興策がとられてきたが商工会では町と協力して町の形態と環境を根本的に調査究明し、将来の町の振興をはかり、商工業の発展をもちたすべく総合的な企業診断を行なうことになった。このため通産省商工業診断員安田正夫氏を招き各種の角度からの調査を行なっているが、一日、関係者との懇談において次のようなきわめて重要な勧告が行なわれた。

これは新潟市への日帰り出張が多く、帰宅が遅くなることから、実情に合うよう改正されたもので、以上の二件は職員組合からも要求されていたものである。

町税減免関係

町税及び県民税については、二月七日火災により住宅を全焼した木落の丸山新次郎さんに対して三十九年分全額を免除、固定資産税については、養老院に入院中の野沢慎治郎さんほか一名及び前記丸山新次郎さんに対して総額三千四百四十円を減免したもので、こ

今月はあなたがモニターです



川西町中島町 横山 國六

印刷の香りも鮮やかな広報が配られるのを楽しみにしているひとりで、毎回ごとに充実してゆく記事や編集にたずさわっている人たちの熱意やチームワークがうかがわれます。紙面の大きさも紙質も、理想的なものです。一年ごとに綴じ込んでいくと郷土の歴史がうぶさに読まれ、いっそう価値あるものになっています。また季節の snapshots 写真が、広報というかたい言葉とは雲泥の柔らかな身近な親しみを感ずります。記事面では「社会教育」の欄が広報に一本スジ金がいって、ともすると平面的になりやすいこれらの出版と異って読みごたえのあるものにしてほしいと思います。身近な問題の解説と思考へのアポイントになり、ドバイズになり、毎回おもしろく読んでいます。移りゆく社会のたい。広報はそのユニークな性格を生かして、ともすると疎遠になりがちな町政への関心を啓蒙し議決事項の公表を主体として、町民のより身近な報道紙となるよう希望するものです。また願わくば第一に読みやすいという点で各ページに特色をもたせたらどうか。一面では今月の行事とか役場からの連絡等、二面では町政全般、三面では各地のニュース、四面では投書等、現在でも編集されているかも知れないが常に検討していただきたい。第二により広いニュースを得るためにも各部落に専属の通信員を置いたらどうだろうか。

れるが、商工業の発展は、(1)住宅の増加による固定消費人口の増加(2)地元産業の育成による所得水準の向上、(3)人々を集める施設施策、行事による流入人口の増加策等が根本的な施策であって、町の立地条件を説明して、どのような産業政策、開発政策をとらなければならぬかを明らかにし、併せて他からはいる政策をとり、町の繁栄を図ることが第一義であり、町の繁栄あってこそ商工業の振興発展につながるものであるとして重点事項を示唆した。

まず町の繁栄策を

川西町の商工形態は位置から見ても小千谷、十日町の両市にはさまれ、交通の発達や両市の商圏拡大によってどうしても客足をとら

勤め人の町に

それによると、第一の人口問題については十日町市の奥座敷とし

ての住宅増進計画に本腰を入れ、町の人口を固定させる必要がある。第二の産業形態は農業中心であるが、世帯人口の税収から見るときは勤労者所得が多く、勤め人の町として立つべき要素もあり、出機等の稼働を育成して、第二次産業を形成するのがよい。第三の施策については、町の方向づけにムラがあるが、どの町村でも人を集める政策について本腰を入れていくことは、流れ込む人によって町の振興が図られていることが多いからである。この点方針を立てて

こういうことをやって行けば将来こうなるという観光的根本政策を立てることが急務である。千手観音の復元とこれに関連する娯楽施設、節黒城跡をめぐる道路の整備等はもとより、根本的な観光資源調査を計画し、これにとりかかるべきであり、これが町の方針にしたがって逐次実行されるべき観光協会等の協力団体の形成が急務であるとしているが、こんど細部にわたるきわめて重要な調査診断が行なわれるものと期待されている。

家庭教育—ひとつの提案

きびしさ.....

榎 谷 正 樹

子どもに対するおとなの態度はきびしいほうがよい、とよくいわれるようになります。

どんな問題について、どのよういきびしくしたらよいかという具体的内容についてはあまり論じられないで、ただことばのうえだけ「きびしさ」を求める声が多いようです。内容をよく吟味しないでつかわれたことばは、人によってどのようにも理解される危険があり、そのことばがもたらす影響は想像以上に大きくなってしまいます。

そこでそういう危険な理解やわるい影響を避けて子どもをまもつていくために、きびしさについてのひとつの提案をいたします。

子どもに対してきびしいということには二つの行動性があります。ひとつは子どもの抵抗を粉砕すること。もうひとつは単発ではなく継続するということ。

子どもはおとなのしつけのきびしさに①個人的な欲望から②対人的な反感から抵抗することが多いと思います。きびしさはこの抵抗を粉砕するかたちをとります。

それからいちどだけで終わるようならたとえ衝動が大きくてもそのときだけで済んでしまいます。いわば歯を抜かれるときの衝動と同じようなもので、台風去って名月をみるようなユトリすらうまれきびしさとは別の感じにうけとられてしまいます。

けれども二才児にしようずにハシでご飯をたぐさせるようなあまからかにできないことをやらせることはきびしさではなく無謀なことです。またやってもたいたことのないことをつけさせることはきびしさではなく無意味なことです。

合理性や科学性のない人は自分の気持をおしつけたり権威を維持したり、命令、服従の体制をたもちたがったりするときはよくこの種の無謀な、無意味なきびしさをチランカせます。

子どもに対するおとなのきびしさからこの無謀さと無意味さをとりのぞいていかなければなりません。子どもにいつける行動のパターンは①必要であり、②可能なものでなければなりません。行動のパターンの必要性と可能性が吟味されれば無謀さと無意味さの大部分がなくなりましよう。この作業は子どもの役目ではなくおとなの役目です。ですからまずきびしさは子どもにむけられる前におとなにむけられなければならないとせよ。

と無謀さと無意味さがまた顔をたしてしまいます。子どもの個人的な欲望や対人的な反感を内容とする抵抗を吟味するのにもおとなの役目です。ふたたびおとなはきびしさを自分に要求されるのです。そのうえで子どもをしつける時と方法を考えなければなりません。こうみてくると、きびしさということは、思ったよりむずかしいものになります。子どもをきびしくしつける前に、おとなに対してまずきびしさが要求され、そのうえできびしさは子どもにむかって作用していくのです。行動のパターンの必要性や可能性、子どもの抵抗内容の吟味などは、それぞれ文化価値に関係するものです。だから吟味された文化価値を裏づけにもたないきびしさは無謀な、無意味なきびしさになってしまいます。したがってきびしさとは、こわい顔付きや、激しいことばづかいや、青白い執念ではなく、行動のパターンと子どもの抵抗とに相関する文化価値の表出の問題となります。

「理由」 わが国は、サンフランシスコ平和条約によって「Kuril Islands (日本語訳「千島列島」)」を放棄したが、わが国固有の領土である国後、択捉両島は同条約で放棄した「Kuril Islands」の範囲の中には含まれていないとの立場をとっている。

このような立場から、国後、択捉島を「南千島」と呼ぶことは、この両島があたかもサンフランシスコ条約によりわが国の放棄した「Kuril Islands」の一部であるかのような印象を与え、無用の誤解をまねくおそれがあり、北方領土問題に関するわが国の立場上好ましくない。(この記事は、県総務部長よりの周知方申越しがあつたので掲載)

ひとつの現実

野菜を満載した大型トラックが毎日のように川西にやってくる。隣りの県の上高井あたりから信濃川をいはいってくるらしい。ハデなスピーカーの音につられて、かまたたくまに黒山の人たかり、そこは、さながらにデパートの売場を思わせる。川西の人がいちばんよく買ってくる「セネ」というオンスンは、これからほとんどうんやってくるという話。魚やリンゴやらともかく、レンキとした農家の主婦たちが競って野菜を買いあさる。農業の町といわれる川西の、これがひとつの現実である。かつてこの欄に、「アゼマメと農民」と題した一文を掲載したことがある。あの記事を読んでも町中

の農家が立ち上がってくれた。なごもかんでも自給自足の、百姓的な経営を改めなければならぬことをさとってくれた。これまでやりかたを考へなおすために、各所に無数の農事研究グループが生まれ、いたるところで研究会がはひられた。役場や農協や普及所の関係者も、営農指導に全力をそそいだ。その結果、地域ごとの特色を生かした選択的拡大がはかられ、暮らしが豊かになり、自分で作るよりもはるかに安い野菜を買うようになった。まことにけいこうなことである。めでたし、めでたし。こういって、手はなして喜んでもいいのだろうか。

社会教育

発案すれば、それに つづく人はたくさん出てくると思う。たとえば、NHKの放送討論会式に、その部落で適当な人(町議・農協理事・各団体代表者など)を五名ほどパネルマンに選び、私はこう思う、という意見や主張を聞かせてもらい、あとで全員が話しあい、出てきた問題を整理して部落発展の方法を考へる、というくあいにしたらい

所得税の予定納税

予定申告
申告する人
イ 本年新たに事業をはじめた人
ロ 基準額の通知がなかった人で本年分の納付税額や
多くなる見込みの人
ハ 本年分の所得が相当多くなる見込みのため予定納税
を多くしておきたい人
ニ 申告と納税の期間 7月1日から31日までの間
諸控除の改正

区分	38年分	37年分
基礎控除	107,500	117,500
配偶者控除	103,750	108,800
扶養控除	15才以上 13才~14才 13才未満	50,000 46,300 38,800
専従者	20才以上 20才未満	7,375 14,380
給与所得控除	10,000	12,500
定額控除額	20%	20%
定額及び40万円控除額の金額30万円まで	10%	10%
上記控除額の金額103円まで	0	7.5%
最高控除額	120,000	135,000
退職所得控除	3~50,000	50,000
生命保険	15,000まで 15,000~ 50,000まで	18,800まで 18,800~ 50,000まで
最高限度額	32,500	34,400

このほか寄付金控除の限度の引上げ(所得限度を25パーセントに税額控除の割合を30パーセントに)があつたほか居住用資産に対する火災保険料等の所得税控除制度ができました。(十日町税務署)

戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

大塚真紀子 基一長女 伊友
長部祥子 三郎長女 中屋敷
丸山恵理子 榮一二女 高原田
藤本 恵志 長女 上野町
田村佳代子 俊一長女 上野
田村博子 増太郎長女 上野
星名利夫 多一長男 上野
上村 哲也 謙吉長男 上野
若山 進 三蔵二男新町新田
高橋由紀子 正三長女 三領
田中 茂 一良二男 藤田
茂野 幸枝 幸雄二女 藤澤
青木 有子 信作三女 田戸
小林くに子 榮作五女 中仙田

清水 松治 中央町 七九
渡辺 義和 永公 七九
小幡 時晴 仁田 七一
関野 文吉 神社町 七一
平野 ケフ 山田 六四
洪谷 金治 鷲谷 六五
佐藤 寛藏 上野 六一
富井 寛藏 上野 六一
富井 寛藏 上野 六一

たかさご—御円満に

新婦 金崎 由男 伊友
新婦 伊藤セツ子 横浜 友
新婦 小幡 正良 田 友
新婦 小幡 正良 田 友
新婦 田口 忠雄 木落 友
新婦 宮 三三 伊達 友
新婦 高橋 三三 伊達 友
新婦 羽鳥 カネ 真田 友
新婦 佐藤 孝 真田 友
新婦 長谷川 利子 大白倉 友

人権擁護委員に

木村さん

欠員中の人権擁護委員に、五月十五日付で仁田の木村正吉さんが法務大臣より委嘱されました。お知らせします。人権擁護委員は国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るために置かれていたもので、次の問題でお困りの方は無料かつ他にもれることは絶対にありませんから安心してお気軽にその自宅へ相談にお出下さい。

私的制裁、人身売買、村八分、強制庄迫、教育を受ける権利の侵犯、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯、その他お困りの問題。

なお、現人権擁護委員として小根岸の小海八太郎さんがおられます

新潟地震の被災地へ

あたたかい義援金

六月十六日発生した新潟地震は新潟市を中心に、被害の状況は相想以上であり、被災地は全国各地からの救援を受けながら着々と復興に全力をそそいでいます。川西町でも、皆様の暖かい義援金が続々と集まり、早速、日本赤十字社新潟県支部を通し送金いたしましたので報告申しあげ厚く御礼申し上げます。

(七月一日現在)

▽封筒募金 二、四八五世帯 一八九、三六二円
▽窓口受付 木島町子供会 一、五〇〇円

建設協会で中魚沼支部の会費は、お

かけさまをもちまして、町内二、四七二人の方から五一、六六六円と多額に支部へ納付することができました。住みよい郷土建設にやせる皆さんのご協力に対し、紙上から厚くお礼申し上げます。

年賀はがきの

賞品はお早く

お年玉つき年賀はがきの賞品の交付期限は、七月十九日までになっていますので、まだ受け取っていないかたは早速近くの郵便局で受け取ってください。

庁内人事

中条 喜平治 保育園
中条 キミ
水品 イツ 社会係
清水 幸子 橋診療所
六月二十二日付

かわにし 俳壇

小白倉 江口凡石
青田風観光バスは唄いつつ
小白倉 田中緑風
車列るや百合の一枝刈りのこし
三領 たかし
蓮蛙田植の便り旅の子に
千手 A 子
末の子も畦に來ている田植中
情景や気分がわかる句にすることとは並べた文字の推こや省略を重ねて字の組合せの外に湧いてくる気分を大切にすることです。



仙田中にニツサンの自動車 教材にと東京の南雲さんが川西町中仙田出身で、現在東京で食肉商を営んでいる墨田区石原町の南雲乙東さんとは、この種と墨田の仙田中学校へ「教材に使ってください」とまた新しいダットサントラックを自分で探検してきたもの同様に思いもよらぬ突然のめぐりものに大驚びしている。